

## 茨城県立水戸農業高等学校の見学が開催されました

研究推進部 研究推進室 後藤眞宏

6月4日、茨城県立水戸農業高等学校の農業土木科1年生（37名＋先生2名）が、当部門を見学しました。

見学内容は、研究本館で見学担当者（後藤）から、「農研機構と農工研について」、「今日見学する施設・装置について」の説明がありました。続いて、水田圃場に移動して「水田水管理遠隔制御装置」について説明がありました。

その後、農地基盤情報研究領域 農地整備グループの久保田研究員から「カットドレーン」の実演と説明がありました。

ダム実験棟に移動し、技術移転部の中矢教授から「急流工模型」について、見学担当者から「水路のゴミ」について、模型に水を流しながら説明がありました。

生徒は説明者の話を熱心に聞き、メモを取っていました。天候にも恵まれ、装置や実験施設を直に触れる貴重な体験となったようです。

おまけ：水戸農高の敷地面積は、東京ドームの11個分と伺いました。農工部門は46haで、東京ドーム（4.7ha）の約10個相当です。



久保田研究員



中矢教授